エアー駆動式

VBP 型（エアー駆動式速乾性対応微量吐出ピストンポンプ）

型式表示方法

VBP－□－□－□

タンク容量

無	1.8ℓ
3	3.0ℓ

パルス発振器

無	無し
G	付き

回路数
※1.8ℓタンク 最大3回路
※3.0ℓタンク 最大5回路

VBP-3 型

型式	コードNO.	回路数	ジェネレーター	タンク 1.8ℓ	タンク 3.0ℓ
VBP-1	112740	1		○	
VBP-2	112741	2		○	
VBP-3	112742	3		○	
VBP-1-G	112746	1	○	○	
VBP-2-G	112747	2	○	○	
VBP-3-G	112748	3	○	○	
VBP-1-3	112752	1			○
VBP-2-3	112753	2			○
VBP-3-3	112754	3			○
VBP-4-3	112755	4			○
VBP-5-3	112756	5			○
VBP-1-G-3	112762	1	○		○
VBP-2-G-3	112763	2	○		○
VBP-3-G-3	112764	3	○		○
VBP-4-G-3	112765	4	○		○
VBP-5-G-3	112766	5	○		○

仕様

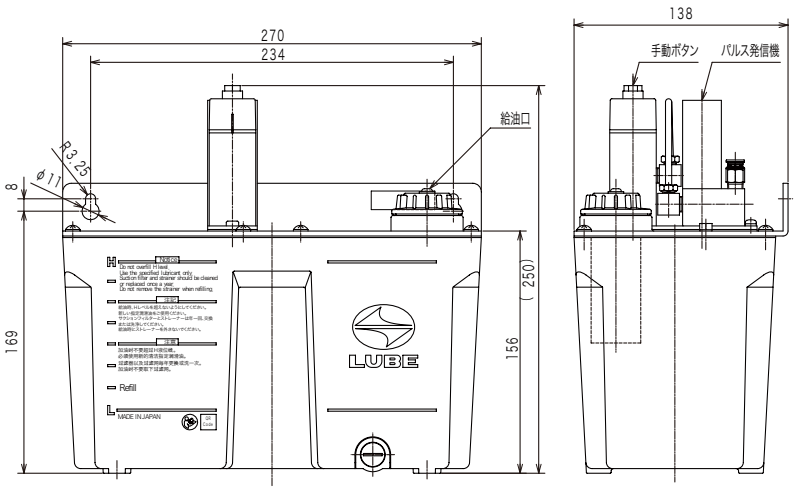
吐出量	0～0.07mℓ/ショット
吐出サイクル	2回/秒（最大）
ポンプ比	1：5 （空気圧力0.3MPa時吐出圧1.5MPa、吐出量0.05mℓ/ショット時）
使用空気圧力範囲	0.3～0.7MPa 0.4～0.7MPa（パルス発振器仕様）
使用粘度範囲	2～180mm²/s
標準ポンプ回路数	1.8ℓタンク：3回路 3.0ℓタンク：5回路
タンク容量	1.8ℓ、3ℓ樹脂タンク（標準）

ポンプ回路、タンク容量の組合せの特殊ユニットも承ります。

正しい使い方

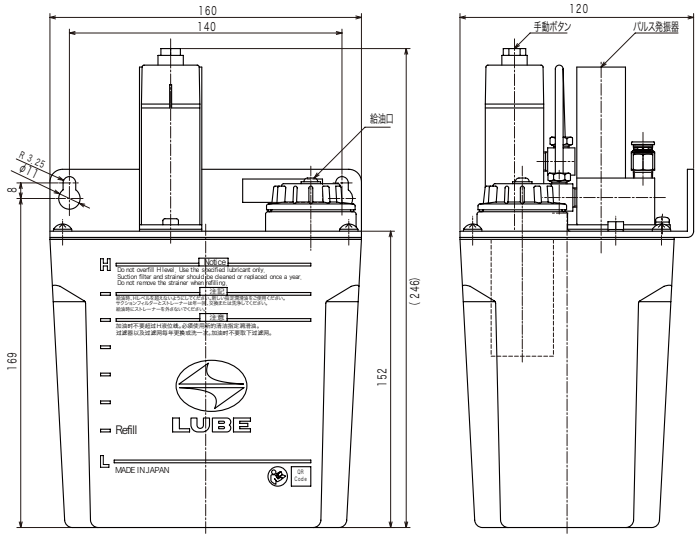
●取扱説明書をご覧ください。

外形寸法図



VBP-5-G-3 型

外形寸法図



VBP-3-G 型

VBP 型ポンプ各調整部の調整方法

油量調整ノブ回転数-吐出量

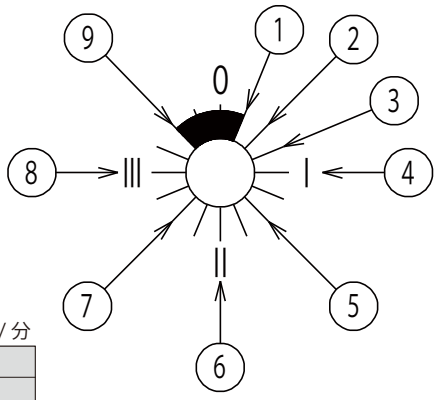
ノブの回転数	0	1	2	4	6	8	10	12	14
1ショット当たりの吐出量	0	0.005	0.01	0.02	0.03	0.04	0.05	0.06	0.07

注意：1回転以下での目盛り設定は吐出量が不安定になります。なるべく1回転以上の設定でご使用ください。

単位：cc/shot

パルス発振器調整方法

パルス発振器は、マイナスドライバーで表2を参考に調整をしてください。尚、「目盛りと吐出回数」の値は参考値で、パルス発振器個々のバラツキは±30%程度あります。下記、表2の値はあくまでも目安として、微調整を行ってください。



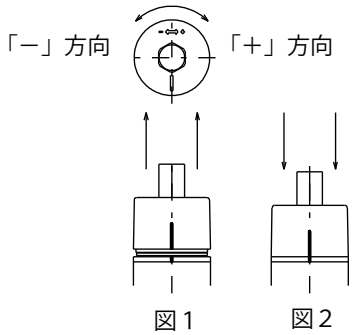


表2．目盛りと吐出回数の関係　　単位：回 / 分

位置	目盛	加圧空気圧力（MPa）	
		0.4	0.5
①	＊	135	123
②	＊	85	79
③	＊	50	45
④	I	30	27
⑤	＊	15	14
⑥	II	9	8
⑦	＊	5	5
⑧	III	4	4
⑨	＊	1	1

注意　パルス発振器の吐出回数は上記のように、加圧空気圧力によって変化します。
加圧空気圧力は必ず減圧弁で圧力設定してください。

パルス発振器の目盛りで、位置⑨～①間の■部では使用しないでください。

エアー抜き方法

ポンプの初期運転時には、エアー抜き作業が必要となります。
エアー抜きは吐出量を最大（ノブ14回転）に設定してポンプを運転させるか、
手動ボタンを操作することにより行います。